

2025.11.14 FRI 16:30~/11.15 SAT 10:30~



吉祥寺ファミリーシアター×宮悠介 『タイムラプペ』

吉祥寺の駅から歩いてだいたい8分。

にぎやかな通りをすこし外れたところにある、 隠れ家のようなたたずまいの小さなカフェで、 ふしぎなパフォーマンスがはじまります。

モノが落ちる音や動き、生演奏の音楽や映像が交じり合い、いつもの風景がすこし違って見える30分。

お散歩の途中にふらっと立ち寄って、 いつもよりすこしだけ特別な時間を過ごしてみてください。

<日程>

11月14日(金) 16:30~17:00 11月15日(土) 10:30~11:00





※受付開始・開場は開演の15分前です。

※ご予約は右上の QR コードを読み取っていただくか、 吉祥寺シアター (0422-22-0911) までお電話ください。

※ご予約なしでもご鑑賞いただけますが、満席の場合はご入場いただけない場合がございます。

※会場へは階段のみでのご案内となります。エレベーターの設置はございませんので、あらかじめご了承ください。

<会場> キチム

吉祥寺北口駅より徒歩8分(武蔵野市吉祥寺本町2-14-7 吉祥ビルBIF)



キチム

マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マーケット・飲食・デッサン会・貸し切りなど、不定期で様々なイベントを開催しています。カフェの時間は広々とした店内でゆったりとお過ごし頂けます。イベントやカフェ営業のお知らせは HP・Instagram・Xをご覧ください。皆様のご来店をお待ちしております。



【コンセプト・振付】宮悠介

【映像・演出補佐】福永将也

- 店舗HP-

【出演】石川朝日 (Dr. Holiday Laboratory) 平井光子 (平井企画)【音楽】Hanna.

【テクニカル】根本力

【記録映像】Media 工房 (ロブ・モレノ)

【ドラマトゥルク】遠藤友咲 【記録写真】金子愛帆

宮悠介

身体表現者。高校創作ダンス部入部をきっかけに、15歳で踊りを始める。筑波大学・同大学院へ進学し舞踊学を専攻・研究。 振付家として自己の実体験を基に自作自演で踊る作品を創作。 身体、言葉、声、あらゆるメディアを駆使し、かたちないエネルギーを具現化することで、鑑賞者に自己存在そのものへの思考を促す作品を創作・発表。ヨコハマダンスコレクションコンペ川最優秀新人賞受賞。



撮影:RyosukeSuzuki

お問い合わせ:吉祥寺シアター

Tel: $0422-22-0911 (9:00 \sim 22:00)$

X: @Kichi_Theatre / Instagram: @kichi_theatre2005

主催・企画製作:吉祥寺シアター(公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団) 助成:一般財団法人地域創造





耳

を澄ま

が落下する。 落下の軌道 が落下する。 落下の軌道

わたしの中で、時間がほどけはじめ浮き上がったボールも、わたしのか宝てのものは落ち続けている。